

## 2019年度 シラバス

教科	英語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	学年	2
				コース	AB・スポーツ
	使用教科書		『All Aboard! English Communication Ⅱ』東京書籍	履修単位数	4
学習目標	積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 語句を正確に発音することができる。 物語の概要や要点を理解する。 テーマについて賛成・反対とその理由を述べる表現を理解する。			評価の観点	定期試験を軸に小テスト、 提出物の成果、授業への意欲意欲や 関心、態度などを総合的に 評価する。
<b>授 業 計 画</b>					
月	単元・教材	学 習 内 容			
4	Lesson 1 Fantastic Festivals Lesson 2 Dancing with Freedom Word Box 1 Communication 1 《第1回定期試験》	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イタリアとフィリピンの2つの祭りに関する発表について読み、その特徴や共通点について学ぶ。</li> <li>・身近な行事について、英語で学ぶ。</li> <li>・ダンサーの菅原小春さんについて読み、世界で活躍するまでの道のりについて学ぶ。</li> <li>・感覚や感情を表す単語や表現を学ぶ。</li> </ul>			
6	Lesson 3 The Spirit of the Forest 文法のまとめ 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天然記念物で日本の固有種であるヤマネと、その生息環境について学ぶ。</li> <li>・比較表現、関係代名詞、間接疑問文</li> <li>・科学技術発達の例としてロボットについて読み、未来の生活について考える。</li> <li>・1日の生活の中でよく使われる語句や表現を学ぶ。</li> <li>・現在完了進行形</li> </ul>			
7	Lesson 4 Living with Robots Word Box 2 Extra target 1				
9	Lesson 5 Special Makeup in Kabuki Word Box 3 《第2回定期試験》				
9	Reading 1 文法のまとめ 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物語を読み、情景や登場人物の心情を読み取る。</li> <li>・名詞を後ろから説明する分詞、動詞の形と「時」の関係</li> <li>・世界遺産グレートバリアリーフについてのプレゼンテーションを通して、それが直面する問題について学ぶ。</li> <li>・仕事や職業を表すのによく使われる語句や表現を学ぶ。</li> </ul>			
10	Lesson 6 A Microcosm in the Sea				
11	Lesson 7 Happiness through Hula Word Box 4 《第3回定期試験》				
12	Lesson 8 The Magic of the Cotswolds 1 文法のまとめ 3 Lesson 9 The Bitter Truth about Chocolate	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イギリスを訪れた結衣からのメールを読んで、コッツウォルズ地方の文化やライフスタイルについて学ぶ。</li> <li>・知覚動詞、関係副詞</li> <li>・チョコレート原材料であるカカオ生産の裏側にある現実とフェアトレードシステムについて学ぶ。</li> <li>・自分の実現できそうにない願望について述べる。</li> <li>・身のまわりの社会や世界で起こっている問題について、英語で述べる。</li> </ul>			
1	Lesson 10 Designing for Peace 文法のまとめ 4 《第4回定期試験》				
2	Reading 2 Word Box 5				
3	Word Box 5				
副教材	『All Aboard! English Communication Ⅱ Workbook』東京書籍 その他、適宜副教材を使用				

## 2019年度 シラバス

教科	外国語	科目	英語表現II	学年	2
				コース	AB・スポーツ
	使用教科書		『Vision Quest English Expression II Hope』啓林館	履修単位数	2
学習目標	1年次の英語表現Iの内容を随所で振り返りつつ、英文法や語彙表現に重点を置きながら、英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。学んだ内容をもとに、自らの意見を英語で表現できるようにする。			評価の観点	定期試験を軸にしながら、小テストや提出物の成果、授業への関心・意欲・態度などから総合的に評価する。
<b>授業計画</b>					
月	単元・教材	学習内容			
4	Vision Quest Core Lesson 11(比較) Did you watch the debate on TV last night?	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「比較」の復習を1年次に使用していたテキストにて行う。複数のものを比較することで、物事の状態をわかりやすく伝えることができる。</li> <li>・「関係詞」の復習を1年次に使用していたテキストにて行う。関係詞を用いた文をつくり、語句を限定したり補足説明を加えたりできる。</li> </ul>			
5	Lesson 10(関係詞) How do you spend Christmas?				
《第1回定期試験》					
6	Lesson 12(仮定法) I wish my parents were more understanding.	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「仮定法」の復習を1年次に使用していたテキストにて行う。仮定法を用いて、事実と違うことや実際には起こりえないことを述べるができる。</li> <li>・「主語」の決定 日本語で明示的ではない主語を英語で適切に表現することができる(見えない主語の発見、主語のit、主語になる名詞句、形式主語、無生物主語)。</li> </ul>			
7	Vision Quest Hope Lesson 1(主語の決定) You have several traditional events.				
《第2回定期試験》					
9	Lesson 2(自動詞と他動詞) How did your work experience go?	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「動詞」の使い分け: SVC / SVO / SVOO / SVOC 自動詞と他動詞を適切に選択して、正しい英文を書くことができる。</li> <li>・「使役動詞」と「知覚動詞」の使い方 使役動詞、知覚動詞、〈動詞+人+to do〉を用いて正しい英文を書くことができる。</li> <li>・「名詞」と「冠詞」</li> <li>・「主語」と「動詞」の呼応、時制の一致</li> </ul>			
10	Lesson 3(使役動詞と知覚動詞)				
11	Let me tell you a story. Grammar Focus 1				
《第3回定期試験》					
12	Lesson 4(時制と完了形) I want to work as an air traffic controller.	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「時制」表現の使い方 時制に注意しながら適切な動詞の形を選択して正しい英文を書くことができる。</li> <li>・Option 1「疑問詞と疑問文」を適切に使い分けすることができる。</li> <li>・Option 2「否定」のバリエーションを学び、正しい英文を書くことができる。</li> <li>・Option 3「時制の一致と話法(1)」を主節と従属節の動詞に注目しながら学ぶ。</li> <li>・Option 4「時制の一致と話法(2)」の話法の転換を中心に学ぶ。</li> <li>・Option 5「いろいろな構文」、名詞を中心にした表現や無生物主語を学ぶ。</li> <li>・Option 6「代名詞(1)」、人称代名詞や所有代名詞、再帰代名詞などを学ぶ。</li> <li>・Option 7「代名詞(2)」、oneやanother、bothやeitherなどの表現を学ぶ。</li> <li>・Option 8「前置詞(1)」、時や場所を表す前置詞を使い分けすることができる。</li> </ul>			
1	文法事項の補足と強化 Evergreen English Grammar 23 Option 1-Option 3				
2	Option 4-Option 7				
《第4回定期試験》					
3	Option 8-Option 10				
副教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『Evergreen English Grammar 23 Lessons』いづな書店</li> <li>・その他、適宜使用</li> </ul>				